



景観守り 住民主人公のまちづくりを



鞆の浦の埋立架橋計画は、県が申請を取り下げ正式に撤回されました。今後は、地域住民やイコモスなど専門家の意見も取り入れ、世界遺産級と言われる美しい景観や歴史的建造物の保護と、防災・生活環境の整備の両立を求めました。

また、医王寺周辺の土砂災害対策を求め、「来年度に県が実施予定」と答弁がありました。

国保税の引き下げを

福山市の国保税は高く、国保加入世帯の年間所得が120万2231円（1人世帯）の場合、国保税は18万5800円と15.45%もの重い負担率になっています。

低所得による法定軽減適用世帯は、加入世帯の約6割に上り、多くの市民が高すぎる国保税に苦しんでいることが伺えます。

今年度から軽減世帯数に応じて財政支援する国の制度が拡充されており、来年度もその支援金を活用し国保税の引き下げを求め、「一人当たり約5,000円抑制」との答弁がありました。

また、課税限度額を引き上げないこと、多子軽減制度を拡充し、国保税の負担を軽くするよう求めました。



中小業者の支援計画を

市内企業の約8割を占める小規模事業所（従業員9人以下）が元気に商売をすることが、雇用の維持、地域の活性化、市税収入の確保にもつながります。

小規模事業所が円滑に経営を持続し継承していけるよう、各分野の技能者や職人の報奨金制度や、事業者用資産の相続時の税

の減免など支援策を求めました。

また、従業員4人以下の事業所の実態調査をしたうえでの対策や相談支援体制の強化を求めました。

市からは、「新たな相談窓口として『（仮）フクビズ』を整備し、相談体制や開設日、相談時間についても利用者の視点に立つて設定する」との答弁がありました。

水道業務の外部委託やめよ

浄水場管理など7業務の民間委託計画に対し、住民の命や健康に直結する水道事業は市直営で継続せよと求めました。

また、委託の費用効果はわずか「5年で1億円」との答弁で、黒字の水道事業を市外企業へ提供し、税財源を流出させてはならないと主張しました。

「空き家リフォーム助成制度」の創設を

「空き家リフォーム助成制度」は、空き家の利活用や定住促進、仕事おこしにつながります。国からの交付金制度があることも紹介し、創設を要望しました。

市は、「今後、市民アンケートを行い、様々な意見を聞きながら、利活用策をつくる」と答弁しました。

安心の介護制度に

特養ホームの増設を！



特別養護老人ホームの待機者数は、市の答弁では1,555人です。

※2015年4月1日現在

しかしこの人数は、今年度から入所者の要件を要介護3以上と厳しくしたためで、すべての入所申込者数は2,399人です。

しかも、常時介護が必要で在宅生活が困難な1人暮らしの人すら入所できないケースも多く、特養ホームの大幅な増設が求められます。

また、必要とする人みんなが入所できるよう、要介護3以上の要件撤回を国へ要望するよう要請しました。

すべての子どもに豊かな教育環境を

「教育に穴」の改善を！

病気などで休んだ先生の代わりが10日以上いなかった学校が、小学校19校（最長73日）、中学校8校（最長41日）もあります。※2016年2月1日調べ

自習やプリント学習になるなど、子どもの「教育に穴があく」大きな問題です。

年度初めから臨時教員を任用するためにいざというとき代わりの先生がいないと指摘。担任をもつ先生はすべて正規任用とし、病休が減るよう過密労働防止を求めました。

実現 奨学金制度の創設

大学などの進学が経済的に困難な生徒へ、市独自の奨学金制度ができました。

高額奨学金返済に苦しむ若者が増えており、「返済不要の給付制に」と要請し、一部が実現しました。

生徒と教師の心通う学校に

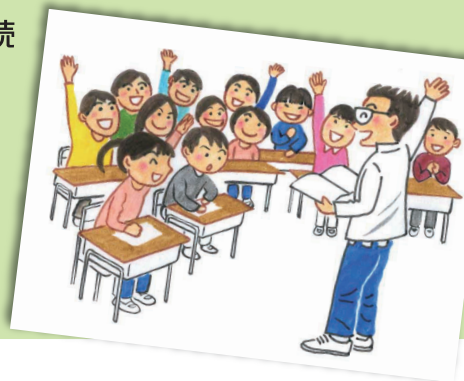
いま、福山市では、「例外なき厳罰主義」のもと、生徒の自主性・尊厳をおかすような指導や学校内での逮捕がおこなわれる中学校があります。

厳しい「生徒指導規程」を改め、子どもも保護者も納得できる「学校の決まり」へ改善を求めました。

学校統廃合計画の撤回を！

統廃合の対象とされた学区では、存続を求める住民の声が大きく広がっています。

教育委員会に対し、小規模校の良さを最大限生かして存続の手立てをとり、住民合意のない統廃合計画は撤回するよう強く求めました。



■議会報告■ 2016年春号

日本共産党
福山市議会議員団

村井あけみ

TEL.084-941-2366
FAX.084-994-1767
Eメール murai@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

村井あけみの奮戦記

検索

高木たけし

TEL.084-972-6830
FAX.084-972-6830
Eメール takagi@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

たけし通信

検索

土屋とものり

TEL.084-957-2304
FAX.084-957-2401
Eメール tsuchiya@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

土屋とものりのよもやまブログ

検索

河村ひろ子

TEL.084-965-6049
FAX.084-962-1928
Eメール kawamura@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

ひろ子ワールド

検索